

第38回管理栄養士国試対策模擬試験
「かんもし」的中問題*



的中問題数		
第1回	21問	合計
第2回	26問	72問
第3回	25問	

2024年「かんもし」から、72問的中しました！

*的中問題とは、国試問題に対して①正答肢と内容が一致した選択肢を含む問題、②誤答肢と内容が一致した選択肢を2肢以上含む問題としています。

2024年かんもしの問題	第38回(2024年)管理栄養士国家試験問題																																							
<p>第2回問題3</p> <p>わが国の年齢3区分別人口を表に示した。人口構成に関して、この表から読み取れる内容である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 1980年の老年人口指数は、9.1である。 (2) 2000年の従属人口指数は、31.9である。 (3) 2020年の年少人口指数は、11.9である。 (4) 2020年の老年人口指数は、1980年の3.5倍以上である。〔○〕 (5) 2020年の老年人口割合は、13.4%である。</p> <p>表 わが国における年齢3区分別人口(概数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">年齢3区分別人口(千人)</th> </tr> <tr> <th>総人口</th> <th>年少人口</th> <th>生産年齢人口</th> <th>老年人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1980年</td> <td>117,100</td> <td>27,500</td> <td>79,000</td> <td>10,600</td> </tr> <tr> <td>2000年</td> <td>126,600</td> <td>18,400</td> <td>86,200</td> <td>22,000</td> </tr> <tr> <td>2020年</td> <td>126,100</td> <td>15,000</td> <td>75,100</td> <td>36,000</td> </tr> </tbody> </table>		年齢3区分別人口(千人)				総人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口	1980年	117,100	27,500	79,000	10,600	2000年	126,600	18,400	86,200	22,000	2020年	126,100	15,000	75,100	36,000	<p>問題3</p> <p>A地域とB地域における年齢3区分別人口構成割合(表)に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 年少人口の年齢は、0~18歳である。 (2) A地域の年少人口指数は、B地域より低い。 (3) A地域の従属人口指数は、B地域より低い。〔○〕 (4) A地域の老年人口割合は、年齢調整によりB地域と等しくなる。 (5) A地域の老年化指数は、40.0である。</p> <p>表 A地域とB地域における年齢3区分別人口構成割合(%)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>総数</th> <th>年少人口</th> <th>生産年齢人口</th> <th>老年人口</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>100.0</td> <td>12.5</td> <td>62.5</td> <td>25.0</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>100.0</td> <td>10.0</td> <td>60.0</td> <td>30.0</td> </tr> </tbody> </table>	地域	総数	年少人口	生産年齢人口	老年人口	A	100.0	12.5	62.5	25.0	B	100.0	10.0	60.0	30.0
		年齢3区分別人口(千人)																																						
	総人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口																																				
1980年	117,100	27,500	79,000	10,600																																				
2000年	126,600	18,400	86,200	22,000																																				
2020年	126,100	15,000	75,100	36,000																																				
地域	総数	年少人口	生産年齢人口	老年人口																																				
A	100.0	12.5	62.5	25.0																																				
B	100.0	10.0	60.0	30.0																																				
<p>第2回問題5</p> <p>あるコホート集団において、心筋梗塞による死亡を5年間追跡調査した結果を下表に示す。曝露評価に関して、この表から読み取れる内容である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 曝露Aによる相対危険は、0.005である。 (2) 曝露Aによる寄与危険は、0.003である。 (3) 曝露Bによる相対危険は、2である。 (4) 曝露Aによる寄与危険は、曝露Bによる寄与危険よりも大きい。〔○〕 (5) 曝露Aは、曝露Bよりも心筋梗塞による死亡との関連が強い。</p> <p>表 曝露要因別にみた心筋梗塞による死亡数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">曝露</th> <th colspan="2">観察人年</th> <th rowspan="2">心筋梗塞による死亡数(人)</th> </tr> <tr> <th>あり</th> <th>なし</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>曝露A</td> <td>20,000</td> <td>30,000</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>曝露B</td> <td>40,000</td> <td>50,000</td> <td>200</td> </tr> </tbody> </table>	曝露	観察人年		心筋梗塞による死亡数(人)	あり	なし	曝露A	20,000	30,000	200	曝露B	40,000	50,000	200	<p>問題5</p> <p>前向きコホート研究の集計結果を表に示した。要因Aの曝露による疾病Bの罹患の相対危険と寄与危険割合の組合せとして最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(相対危険) (寄与危険割合)</p> <p>(1) 0.50 ————— 500 (2) 0.50 ————— 50 (3) 0.50 ————— 0.33 (4) 2.0 ————— 0.33 (5) 2.0 ————— 0.50 〔○〕</p> <p>表 前向きコホート研究における要因Aの曝露の有無別の観察人年と疾病Bの罹患患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>曝露</th> <th>観察人年</th> <th>罹患患者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有</td> <td>10,000</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>無</td> <td>10,000</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>	曝露	観察人年	罹患患者数(人)	有	10,000	100	無	10,000	50																
曝露		観察人年			心筋梗塞による死亡数(人)																																			
	あり	なし																																						
曝露A	20,000	30,000	200																																					
曝露B	40,000	50,000	200																																					
曝露	観察人年	罹患患者数(人)																																						
有	10,000	100																																						
無	10,000	50																																						
<p>第3回問題6</p> <p>ある食品の摂取の有無による健康状態について検証した研究デザインのうち、エビデンスレベルが最も高い研究である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 横断研究 (2) コホート研究 (3) 症例対照研究 (4) 生態学的研究 (5) ランダム化(無作為化)比較試験 〔○〕</p>	<p>問題6</p> <p>研究デザインによるエビデンスレベルの比較に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) コホート研究は、ランダム化比較試験のメタアナリシスより高い。 (2) 横断研究は、ランダム化比較試験より高い。 (3) ランダム化比較試験は、症例対照研究より高い。〔○〕 (4) 生態学的研究は、コホート研究より高い。 (5) 症例報告は、症例対照研究より高い。</p>																																							
<p>第3回問題8</p> <p>歯科保健に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 母子保健法に基づく歯科健康診査は、5歳児に対して実施されている。 (2) 最近10年間のう歯を有する児童の割合は、増加傾向にある。 (3) 歯周病は、永久歯喪失の原因で最も多い。〔○〕 (4) 喫煙は、歯周病の発症リスクを低下させる。 (5) 高齢者に対し、「8010運動」が推進されている。</p>	<p>問題9</p> <p>わが国の歯科口腔保健に関する記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 歯周病の程度を示す指標として、地域歯周疾患指数(CPI)が用いられている。 (2) 「一生自分の歯で食べることを目標にした啓発運動として、「8020(ハチマルニイマル)運動」がある。 (3) う歯の予防対策として、フッ化物による歯質強化対策がある。 (4) 最近10年間の学校保健統計調査によると、児童・生徒のむし歯(う歯)のある者の割合は増加している。〔×〕 (5) 歯周病のリスク因子に糖尿病がある。</p>																																							
<p>第1回問題9</p> <p>感染症法に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) エボラ出血熱は、医師の診断後、7日以内に都道府県知事へ届け出る疾患である。 (2) 結核は、指定届出機関だけが届け出る疾患である。 (3) 腸管出血性大腸菌感染症は、就業制限の対象となる。〔○〕 (4) E型肝炎は、入院措置の対象となる。 (5) 梅毒の発生状況は、医療関係者だけが知ることができる。</p>	<p>問題12</p> <p>都道府県知事は、飲食物の製造・販売に従事する者が特定の感染症に感染した場合に、飲食物に直接接触する業務への就業制限を講ずることができる。これに該当する感染症として、誤っているのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) コレラ (2) 腸管出血性大腸菌感染症 (3) E型肝炎 〔×〕 (4) パラチフス (5) 細菌性赤痢</p>																																							

2024 年かんもしの問題	第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題
<p>第 2 回問題 12</p> <p>わが国の医療制度に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 有床診療所とは、20 床以上の病床を有する医療施設である。 (2) 医療計画は、国が策定する。 (3) 医療計画には、災害時における医療が含まれる。〔○〕 (4) 基準病床数制度は、病床の絶対数を増加させることを目的としている。 (5) 三次医療圏とは、一般的な入院医療を提供する体制を確保する地域区分である。 	<p>問題 14</p> <p>医療計画に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域保健法が根拠法である。 (2) 治療または予防に係る事業の 5 疾病の 1 つに、高血圧症がある。 (3) 医療の確保に必要な 5 事業の 1 つに、災害時における医療がある。〔○〕 (4) 国が策定する。 (5) 一次医療圏を設定する。
<p>第 1 回問題 15</p> <p>学校保健に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 小学生におけるう歯の罹患率は、年々増加傾向にある。 (2) 就学時の健康診断の実施主体は、学校である。 (3) 定期健康診断には、栄養状態の項目がある。〔○〕 (4) 感染症による学校の臨時休業は、保健所長によって行われる。 (5) 麻疹に罹患した児童は、解熱後 5 日経過するまで出席を停止させられる。 	<p>問題 16</p> <p>学校保健に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 教職員は、対象に含まれない。 (2) 学校医が、上水道やプールなどの定期的な環境衛生検査を行う。 (3) 学校保健委員会は、教育委員会に設置される。 (4) 定期健康診断の項目に、栄養状態が含まれる。〔○〕 (5) 学校設置者が、学校感染症による出席停止の指示を行う。
<p>第 1 回問題 17</p> <p>ヒトの細胞の構造と機能に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) DNA は、核膜孔を通過できる。 (2) ミトコンドリアでは、脂肪酸の合成が行われる。 (3) 滑面小胞体では、たんぱく質の合成が行われる。 (4) リソソームでは、細胞内の異物処理が行われる。〔○〕 (5) ゴルジ体では、ATP 合成が行われる。 	<p>問題 17</p> <p>ヒトの細胞に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ミトコンドリアは、ミトコンドリア独自の DNA をもつ。〔○〕 (2) ゴルジ体では、遺伝情報の翻訳が行われる。 (3) リソソームは、たんぱく質の合成を行う。 (4) 脂質二重膜は、リン脂質の疎水性部分が外側にある。 (5) 細胞周期は、G1 期→M 期→G2 期→S 期の順に進行する。
<p>第 1 回問題 74</p> <p>脂肪酸に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ドコサヘキサエン酸は、n-6 系脂肪酸である。 (2) アラキドン酸は、α-リノレン酸から体内で合成される。 (3) 脂肪酸には、細胞膜の構成成分としての働きはない。 (4) リノール酸は、ヒト体内での合成が不可能である。〔○〕 (5) 飽和脂肪酸は、体内でエイコサノイドに変換される。 	<p>問題 18</p> <p>アミノ酸、たんぱく質および脂質に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) トリプトファンは、分枝アミノ酸である。 (2) β シートは、たんぱく質の三次構造である。 (3) 飽和脂肪酸は、分子内に炭素-炭素の二重結合をもつ。 (4) トリグリセリドは、複合脂質である。 (5) アラキドン酸は、エイコサノイドの合成材料である。〔○〕
<p>第 3 回問題 19</p> <p>生体エネルギーと代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ATP 合成酵素は、ミトコンドリア外膜に存在する。 (2) AMP (アデノシン-1 リン酸) は、高エネルギーリン酸結合をもつ。 (3) 電子伝達系では、酸素分子が電子受容体として働く。〔○〕 (4) 電子伝達系では、膜間腔からマトリックスにプロトン (H⁺) を移動させる。 (5) 脱共役たんぱく質 (UCP) は、ATP 合成を促進する。 	<p>問題 19</p> <p>生体エネルギー源と代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) ヒトは、独立栄養生物である。 (2) クレアチンリン酸は、高エネルギーリン酸化合物である。〔○〕 (3) ATP の産生は、同化の過程で起こる。 (4) 電子伝達系では、二酸化炭素が産生される。 (5) 脱共役たんぱく質 (UCP) は、ATP の産生を促進する。
<p>第 1 回問題 23</p> <p>疾患に伴う変化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 浮腫は、炎症の 4 徴候に含まれる。 (2) アポトーシスは、プログラムされた細胞死をいう。〔○〕 (3) 過形成では、細胞の容積が増大する。 (4) 喫煙により、気管支粘膜は円柱上皮化生をきたす。 (5) 良性腫瘍の増殖様式は、浸潤性である。 	<p>問題 22</p> <p>疾患に伴う変化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 発赤は、炎症の 4 徴候 (Celsus の 4 徴候) に含まれる。〔○〕 (2) 乾酪壊死は、クローン病で見られる。 (3) アポトーシスは、炎症を引き起こす。 (4) 扁平上皮化生は、食道で見られる。 (5) 良性腫瘍は、悪性腫瘍に比べて異型性が強い。
<p>第 1 回問題 25</p> <p>対症療法とされる治療法である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 膵臓がんに対する膵全摘手術 (2) 胃がんに対する除菌療法 (3) 細菌感染症に対する抗炎症薬の投与 〔○〕 (4) 白血病に対する造血幹細胞移植 (5) C 型肝炎に対する抗ウイルス薬の投与 	<p>問題 23</p> <p>疾患の治療に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) C 型肝炎に対する抗ウイルス療法は、原因療法である。〔○〕 (2) 急性胆のう炎に対する胆のう摘出術は、保存療法である。 (3) 早期胃がんに対する手術療法は、対症療法である。 (4) 輸血療法の後に、交差適合試験が実施される。 (5) 生体腎移植は、わが国では禁止されている。
<p>第 2 回問題 30</p> <p>腎疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 急性糸球体腎炎の主な原因は、ウイルス感染である。 (2) ネフローゼ症候群では、血清 LDL コレステロール値は上昇する。〔○〕 (3) 腎前性急性腎不全の主な原因は、尿路閉塞である。 (4) 腎硬化症では、低血圧がみられる。 (5) 慢性腎不全では、高カルシウム血症がみられる。 	<p>問題 30</p> <p>腎・泌尿系疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 急性糸球体腎炎の多くは、A 群 β 溶血性連鎖球菌感染が関与する。〔○〕 (2) 血圧値は、ネフローゼ症候群の診断基準に含まれる。 (3) 出血性ショックは、腎後性の急性腎障害 (AKI) の原因になる。 (4) 慢性腎不全では、低リン血症がみられる。 (5) 末期腎不全の合併症に、二次性副甲状腺機能低下症がある。

2024 年かんもしの問題	第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題
<p>第 2 回問題 34 COPD (慢性閉塞性肺疾患) に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 吸気時に口すぼめ呼吸がみられる。 (2) 1 秒率は、上昇する。 (3) 肺コンプライアンスは、低下する。 (4) 動脈血酸素分圧 (PaO₂) は、低下する。〔○〕 (5) 肺低血圧症がみられる。</p>	<p>問題 34 呼吸器疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) COPD では、吸気時に口すぼめ呼吸がみられる。〔○〕 (2) 重度に進行した COPD では、呼吸性アルカローシスがみられる。 (3) アトピー型の気管支喘息は、成人以降に発症することが多い。 (4) 気管支喘息の治療には、β 遮断薬を用いる。 (5) 間質性肺炎では、閉塞性障害がみられる。</p>
<p>第 2 回問題 37 生殖器疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 前立腺肥大では、排尿障害がみられる。〔○〕 (2) 前立腺がんでは、血清 PSA 値が低下する。 (3) 子宮頸がんは、扁平上皮がんよりも腺がんの方が多い。 (4) 子宮筋腫は、閉経後に肥大化しやすい。 (5) 子宮内膜症は、子宮内に限局して発症する。</p>	<p>問題 37 生殖器の構造・機能および生殖器疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 精巢のセルトリ細胞は、ウォルフ管を发育させる物質を分泌する。 (2) PSA は、卵巣がんの腫瘍マーカーである。 (3) 閉経後の乳がんのリスク因子に、肥満がある。〔○〕 (4) 子宮筋腫は、エストロゲン非依存性疾患である。 (5) 子宮頸がんの原因で最も多いのは、性器クラミジア感染である。</p>
<p>第 2 回問題 24 症候に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 頻脈とは、60~100 回/分の脈拍数である。 (2) チアノーゼでは、血中酸素分圧の上昇がみられる。 (3) 黄疸は、鉄欠乏性貧血でみられる。 (4) タール便は、上部消化管からの出血により生じる。〔○〕 (5) 浮腫は、血漿膠質浸透圧の上昇により生じる。</p>	<p>問題 38 貧血に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 鉄欠乏性貧血では、出血傾向がみられる。 (2) 悪性貧血では、内因子の作用が増強している。 (3) 再生不良性貧血では、白血球数が増加する。 (4) 溶血性貧血では、黄疸がみられる。〔○〕 (5) 腎性貧血では、血中エリスロポエチン値が上昇する。</p>
<p>第 3 回問題 39 血液疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 急性白血病では、幼若な芽球の白血病細胞が増殖する。〔○〕 (2) 血友病では、活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT) が短縮する。 (3) 播種性血管内凝固症候群 (DIC) では、血小板数が増加する。 (4) 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) では、骨髄の低形成がみられる。 (5) 溶血性貧血では、血中ハプトグロビン値が上昇する。</p>	<p>問題 39 血液疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 喫煙者では、ヘモグロビン濃度が低下する。 (2) 血友病では、プロトロンビン時間が短縮する。 (3) 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) には、ヘリコバクター・ピロリ菌感染が関与する。〔○〕 (4) 播種性血管内凝固症候群 (DIC) では、フィブリン分解産物 (FDP) が減少する。 (5) 急性白血病では、赤血球数が増加する。</p>
<p>第 2 回問題 41 食物アレルギーに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 発症には、肥満細胞が関与する。〔○〕 (2) 発赤・皮膚症状は、認められない。 (3) 診断には、特異的 IgG 抗体検査が用いられる。 (4) 減感作療法では、原因となっている食物アレルギーを完全除去する。 (5) 乳糖不耐症は、I 型アレルギーである。</p>	<p>問題 40 免疫グロブリンに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) IgA は、胎盤を通過する。 (2) IgD は、免疫グロブリンの中で分子量が最も大きい。 (3) IgE は、I 型アレルギー反応に関わる。〔○〕 (4) IgG は、肥満細胞で産生される。 (5) IgM は、自然免疫に関わる。</p>
<p>第 3 回問題 41 自己免疫疾患とその特徴的な症候の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 自己免疫性溶血性貧血 —— 出血傾向 (2) 強皮症 —— 蝶形紅斑 (3) シェーグレン症候群 —— 皮膚硬化 (4) 全身性エリテマトーデス —— ループス腎炎 〔○〕 (5) 関節リウマチ —— ツルゴール (皮膚の緊張度) 低下</p>	<p>問題 41 免疫・アレルギー疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 乳児の食物アレルギーの原因は、そばが最も多い。 (2) 全身性エリテマトーデスは、男性に多い。 (3) 関節リウマチでは、蝶形紅斑がみられる。 (4) 強皮症では、レイノー現象がみられる。〔○〕 (5) シェーグレン症候群では、唾液分泌が増加する。</p>
<p>第 2 回問題 53 細菌性およびウイルス性食中毒に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 黄色ブドウ球菌の毒素は、煮沸により不活化される。 (2) 腸炎ピブリオ菌は、海水中では増殖しない。 (3) ボツリヌス菌食中毒の予防には、食品の真空包装が有効である。 (4) ノロウイルスは、数十個のウイルス量で感染する。〔○〕 (5) 腸管出血性大腸菌による食中毒は、食後数時間で発症する。</p>	<p>問題 51 細菌性食中毒に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 黄色ブドウ球菌は、ペロ毒素を産生する。 (2) ボツリヌス菌は、偏性嫌気性菌である。〔○〕 (3) カンピロバクターによる食中毒は、主に煮込み料理で発生する。 (4) 腸管出血性大腸菌による食中毒の潜伏期間は、3~8 時間程度である。 (5) わが国におけるセレウス菌による食中毒は、主に下痢型である。</p>
<p>第 3 回問題 54 寄生虫および人畜共通感染症に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) サルコシスティスは、馬肉の生食により感染する。〔○〕 (2) アニサキスは、食酢の作用で死滅する。 (3) クドアは、ホタルイカの生食により感染する。 (4) クリプトスポリジウムは、消毒剤を使用して殺菌できる。 (5) 牛海綿状脳症 (BSE) の原因物質が蓄積する部位は、筋組織である。</p>	<p>問題 53 食中毒の原因となる寄生虫と、その原因食品の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) アニサキス —— 鯉 (2) サルコシスティス・フェアリー —— 馬肉 〔○〕 (3) 無鉤条虫 —— 豚肉 (4) クドア・セブテンブクタータ —— さわかに (5) 肝吸虫 —— ほたるいか</p>

2024 年かんもしの問題	第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題
<p>第 2 回問題 55</p> <p>食品に含まれる有害物質に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> トランス脂肪酸は、わが国において摂取量の基準値が設定されている。 米には、カドミウムの基準値が設定されている。〔○〕 アクリルアミドは、たんぱく質を多く含む動物性食品の加工時に生成される。 デオキシニパレノールは、りんごを汚染するカビ毒である。 有機スズ化合物は、造血器障害を引き起こす。 	<p>問題 54</p> <p>食品中の有害物質に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> デオキシニパレノールは、りんごを汚染するカビ毒である。 ベンゾ[<i>a</i>]ピレンは、ヘテロサイクリックアミンの 1 つである。 アクリルアミドは、アスパラギンと還元糖の反応によって生成する。〔○〕 <i>N</i>-ニトロソアミンは、アミノ酸とクレアチンの反応によって生成する。 ダイオキシンは、水溶性が高いため生物濃縮されにくい。
<p>第 1 回問題 57</p> <p>食品表示基準に基づく一般用加工食品の表示に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 食品の期限表示は、開封後の保存条件で定める。 栄養成分表示において、食物繊維の量の表示は推奨されている。〔○〕 100 g 当たり脂肪 5 g 未満の食品は、「含まない旨」の強調表示が可能である。 非遺伝子組換え食品には、「遺伝子組換えでない」の表示が義務づけられている。 大豆を原材料に含む場合は、アレルギーの表示が義務づけられている。 	<p>問題 56</p> <p>食品表示基準に基づく一般用加工食品の表示に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 100 g 当たりの熱量が 25 kcal の場合は、「0」と表示することができる。 たんぱく質は、「低い旨」の強調表示に関する基準値がある。 飽和脂肪酸の量の表示は、推奨されている。〔○〕 食品添加物は、使用量が少ない順に表示しなくてはならない。 大豆を原材料に含む場合は、アレルギーとしての表示が義務づけられている。
<p>第 1 回問題 58</p> <p>特別用途食品および保健機能食品に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 機能性表示食品は、特別用途食品の一つである。 機能性表示食品は、機能性および安全性について国の審査を必要とする。 栄養機能食品は、消費者庁長官への届出が必要である。 特別用途食品には、乳児用調製乳が含まれる。〔○〕 総合栄養食品は、個別評価型の食品である。 	<p>問題 58</p> <p>特別用途食品および保健機能食品に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 特別用途食品（とろみ調整用食品）は、特別用途食品の類型である病者用食品の 1 つである。 栄養機能食品は、特別用途食品の 1 つである。 特定保健用食品（規格基準型）は、規格基準を満たせば国の許可は不要である。 機能性表示食品は、安全性や機能性の根拠に関する情報を厚生労働省に届出する必要がある。 機能性表示食品の対象には、生鮮食品が含まれる。〔○〕
<p>第 3 回問題 60</p> <p>食品加工に利用される酵素に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> チーズの凝固には、ラクターゼが関与する。 異性化糖の製造には、グルコースイソメラーゼが関与する。〔○〕 紅茶の発酵には、トランスグルタミナーゼが関与する。 かまぼこの製造には、ポリフェノールオキシダーゼが関与する。 ジャムのゲル化には、ペクチナーゼが関与する。 	<p>問題 60</p> <p>食品加工に利用される酵素とその基質の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> カタラーゼ —— β-グルカン ペクチナーゼ —— イヌリン キモシン —— カゼイン 〔○〕 グルコースイソメラーゼ —— スクロース トランスグルタミナーゼ —— ナリンギン
<p>第 2 回問題 69</p> <p>遺伝子とその発現に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 一つの個体において、小腸と筋肉における遺伝子発現は同じである。 β_3 アドレナリン受容体遺伝子の変異は、安静時代謝量を増加させる。 俊約遺伝子とは、体脂肪の蓄積しにくい体質を生む遺伝子である。 一塩基多型 (SNP) は、出生後の食生活の影響によって変化する。 脱共役たんぱく質 (UCP) 遺伝子は、熱産生の調節に関係する。〔○〕 	<p>問題 68</p> <p>遺伝子多型に関する記述である。誤っているのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 一塩基多型は SNPs と呼ばれる。 後天的要因により生じる。〔×〕 出現頻度には人種差がある。 生活習慣病の発症要因となる。 ヒトの集団の 1% 以上にみられる。
<p>第 2 回問題 71</p> <p>糖質代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 食後、グリセロールからの糖新生が促進される。 ペントースリン酸回路は、脂質合成が盛んな組織で活性化される。〔○〕 空腹時、肝門脈中のグルコース濃度は上昇する。 糖アルコールの摂取後、インスリン分泌が促進する。 糖質摂取量が多いと、ビタミン B₁ の必要量は減少する。 	<p>問題 71</p> <p>糖質と他の栄養素との関係に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 空腹時には、グリセロールはグルコースの合成に利用される。〔○〕 空腹時には、ロイシンは糖新生の材料となる。 空腹時には、パルミチン酸はグルコースの合成に利用される。 糖質の十分な摂取は、たんぱく質の分解を促進する。 糖質摂取量の増加は、ビタミン B₁ の必要量を減少させる。
<p>第 1 回問題 76</p> <p>たんぱく質・アミノ酸の体内代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 食後、組織へのアミノ酸の取り込みは亢進する。〔○〕 空腹時、体たんぱく質の分解は抑制される。 チロシンは、筋肉に取り込まれ代謝される。 アラニン は、肝臓中で生じたアミノ基を筋肉に運搬する。 食事由来のアミノ酸は、体内のアミノ酸プールには含まれない。 	<p>問題 74</p> <p>たんぱく質・アミノ酸の代謝に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 食後は、組織へのアミノ酸の取り込みが抑制される。 空腹時は、エネルギー源としての利用が促進される。〔○〕 空腹時は、体たんぱく質の合成が促進される。 BCAA は、骨格筋で代謝されない。 RTP (rapid turnover protein) は、アルブミンに比べ血中半減期が長い。

2024 年かんもしの問題	第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題
<p>第 3 回問題 75 たんぱく質の出納実験を行った。たんぱく質の 1 日当たりの摂取量が 9.5 g の時、糞便中窒素量は 2.0 g、尿中窒素量は 5.5 g であった。また、無たんぱく質食を食べた時の糞便中窒素量は 0.5 g、尿中窒素量は 3.5 g であった。たんぱく質の生物価として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 63 (2) 75 (○) (3) 80 (4) 84 (5) 90</p>	<p>問題 75 吸収窒素量を求めることとした。摂取窒素量 10.0 g/日、糞便中窒素量 2.4 g/日、尿中窒素量 1.0 g/日、無たんぱく質食摂取時の糞便中窒素量 0.4 g/日、無たんぱく質食摂取時の尿中窒素量 0.2 g/日。この場合の吸収窒素量 (g/日) として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 6.0 (2) 7.2 (3) 8.0 (○) (4) 8.8 (5) 9.2</p>
<p>第 1 回問題 78 水溶性ビタミンに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 糖質摂取量の増加に伴い、ビタミン B₁ の必要量は減少する。 (2) たんぱく質摂取量の増加に伴い、ビタミン B₆ の必要量は減少する。 (3) エネルギー摂取量の増加に伴い、ビタミン B₂ の必要量は減少する。 (4) ナイアシンは、フェニルアラニンから合成される。 (5) 葉酸は、ホモシステインの代謝に不可欠である。(○)</p>	<p>問題 77 ビタミン B 群に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) ビタミン B₁ は、フラビン酵素の補酵素として働く。 (2) ビタミン B₆ は、たんぱく質摂取量の増加に伴い必要量が減少する。 (3) ビタミン B₁₂ は、内因子と結合すると吸収が抑制される。 (4) 葉酸は、DNA の合成に必要である。(○) (5) パントテン酸は、生体内でトリプトファンから合成される。</p>
<p>第 2 回問題 118 ミネラルの欠乏とそれにより生じる症状および疾患の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) クロム ————— 克山病 (2) 亜鉛 ————— 味覚障害 (○) (3) ヨウ素 ————— 甲状腺機能亢進症 (4) マンガン ————— パーキンソン様症状 (5) 鉄 ————— ヘモクロマトーシス</p>	<p>問題 79 微量ミネラルとその欠乏症に関する組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 鉄 ————— ヘモクロマトーシス (2) 亜鉛 ————— 味覚障害 (○) (3) 銅 ————— ウィルソン病 (4) セレン ————— 夜盲症 (5) モリブデン ————— 克山病</p>
<p>第 3 回問題 80 水の出納に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 不可避水分摂取量は、飲水量に影響を受けない。(○) (2) 低張性脱水では、血圧上昇がみられる。 (3) 不感蒸泄では、ナトリウムイオンが失われる。 (4) 尿量は、バソプレジンの分泌により増加する。 (5) 栄養素 1 g 当たりの代謝水は、たんぱく質が最も多い。</p>	<p>問題 80 低張性脱水に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 血漿ナトリウムイオン濃度が上昇する。 (2) 血漿浸透圧が上昇する。 (3) 血圧が低下する。(○) (4) 細胞内液量が減少する。 (5) 尿量が増加する。</p>
<p>第 1 回問題 83 栄養アセスメントに用いる検査項目と病態の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 血清トランスサイレチン ————— 骨塩量低下 (2) 血清フルクトサミン ————— 脂質代謝異常 (3) 血清総コレステロール ————— 貧血 (4) 尿中クレアチニン ————— 甲状腺機能低下 (5) 尿中 3-メチルヒスチジン ————— 筋たんぱく質異化亢進 (○)</p>	<p>問題 82 栄養アセスメントに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 生体電気インピーダンス (BIA) 法は、脂肪組織が除脂肪組織より電気を通しやすいことを利用している。 (2) 上腕三頭筋皮下脂肪厚は、対象者の利き腕で計測する。 (3) 尿中 3-メチルヒスチジン排泄量は、骨格筋量の評価指標として用いられる。(○) (4) レチノール結合たんぱく質は、アルブミンに比べ長期間の栄養状態を反映する。 (5) 上腕周囲長は、糖質代謝の評価指標として用いられる。</p>
<p>第 1 回問題 89 新生児期・乳児期に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 乳歯は、生後 3、4 か月頃に生え始める。 (2) 新生児とは、生後 14 日未満の児をいう。 (3) 新生児の熱産生は、褐色脂肪組織で活発に行われる。(○) (4) 溢乳は、幽門括約筋が未熟であるために起こる。 (5) 出生直後の新生児における IgA 値は、成人と同程度である。</p>	<p>問題 89 新生児の生理的特徴に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 生理的体重減少では、細胞内液の減少が著しい。 (2) 外呼吸は、胸式呼吸が中心である。 (3) 寒冷環境下では、褐色脂肪細胞による熱産生が起こる。(○) (4) 排尿回数は、成人に比べて少ない。 (5) 探索反射は、口に入ってきた物を吸う動きである。</p>
<p>第 2 回問題 90 生後 7~8 か月頃の離乳の進め方に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 離乳食は 1 日に 3 回与える。 (2) なめらかにすりつぶした状態のものを与える。 (3) 卵の摂取は卵黄から全卵へ進めていく。(○) (4) 母乳をフォローアップミルクに置き換える。 (5) 牛乳を飲用として与える。</p>	<p>問題 90 「授乳・離乳の支援ガイド」に基づいた離乳後期の離乳食の食べさせ方に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 母乳を中止し、離乳食のみとする。 (2) 1 日 2 回食に進めていく。 (3) 全卵は、食べさせて良い。(○) (4) はちみつは、食べさせて良い。 (5) 手づかみ食べは、させない。</p>
<p>第 3 回問題 92 更年期以前と比べて更年期女性の生理的変化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 黄体形成ホルモン (LH) の分泌量は、増加する。(○) (2) エストロゲンの分泌量は、増加する。 (3) 耐糖能は、向上する。 (4) 骨吸収は、抑制される。 (5) 血中 LDL コレステロール値は、低下する。</p>	<p>問題 93 更年期の女性の生理的変化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) インスリン感受性は、上昇する。 (2) プロゲステロンの分泌量は、増加する。 (3) 骨吸収は、抑制される。 (4) 血中 LDL コレステロール値は、低下する。 (5) 血中 HDL コレステロール値は、低下する。(○)</p>

2024 年かんもしの問題	第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題
<p>第 2 回問題 94 高齢期の生理的特徴に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 最大換気量は、減少する。〔○〕 (2) 副甲状腺ホルモン (PTH) 分泌量は、減少する。 (3) ADL (日常生活動作) は、維持される。 (4) 口渇感は、鋭敏になる。 (5) たんぱく質利用効率は、上昇する。</p>	<p>問題 94 高齢期の生理的变化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 血中アルブミン濃度は、上昇する。 (2) 血中副甲状腺ホルモン (PTH) 濃度は、上昇する。〔○〕 (3) 血中ホモシステイン濃度は、低下する。 (4) エリスロポエチンの分泌量は、増加する。 (5) 獲得免疫系機能は、亢進する。</p>
<p>第 2 回問題 97 特殊環境における生体反応に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 低温環境では、基礎代謝量が減少する。 (2) 高温環境では、バソプレシンの分泌量が減少する。 (3) 低圧環境では、肺胞内の酸素分圧が上昇する。 (4) 高圧環境では、最大換気量が減少する。〔○〕 (5) 無重力環境では、骨格筋量が増加する。</p>	<p>問題 97 暑熱環境下における生理的变化に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 皮膚血流量は、減少する。 (2) 皮膚の血管は、収縮する。 (3) 基礎代謝量は、増加する。 (4) アルドステロン分泌量は、減少する。 (5) バソプレシン分泌量は、増加する。〔○〕</p>
<p>第 1 回問題 98 食生活改善推進員の育成およびスキルアップ支援のために実施する取組と、生態学的モデルのレベルの組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 市の管理栄養士が、新たな食生活改善推進員育成・強化の市の事業に対する予算申請を行う。—— 地域レベル (2) 活動歴の長い推進員が、新規推進員と 2 名で活動する。—— 個人間レベル〔○〕 (3) 各地区のリーダーが、市全体で進める今年度の重点テーマ案をリーダー研修時に持ち寄り決める。—— 個人内レベル (4) 各地区の推進員が、地域課題解決のための活動指針を作成する。—— 政策レベル (5) 推進員が、各自で今年の活動テーマに沿ったテキストを活用する。—— 組織レベル</p>	<p>問題 101 認知症の妻と、その介護者である夫の二人暮らし高齢世帯への支援や取組と、生態学的モデルのレベルの組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 認知症カフェを運営している同じ境遇の男性が、気軽に立ち寄りよう夫を誘った。—— 個人内レベル (2) 市の管理栄養士が、市の高齢者福祉プランに食料品買出し支援強化を含めることを提言した。—— 個人間レベル (3) 遠方に住む息子が、配食サービス事業者を調べて、利用してみることを勧めた。—— 組織レベル (4) 住民ボランティアグループが、市が養成する認知症サポーターとして見守り活動を開始した。—— 地域レベル〔○〕 (5) 夫が、災害時に備えた食品ストックのガイドブックを読み、買い物に参考にした。—— 政策レベル</p>
<p>第 3 回問題 102 地域在宅高齢者を対象とした、低栄養予防のための支援内容と行動変容技法の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 紅茶の代わりに牛乳を飲むことを提案する。—— 行動契約 (2) 運動を始めることの自分への影響を考えてもらう。—— セルフモニタリング (3) 週 2 回地域活動に参加すると決めたことを家族に言うように勧める。—— 意思決定バランス (4) 毎日万歩計を装着して結果を記録してもらう。—— 行動置換 (5) 食材を食べやすい軟らかさに調理する方法を教える。—— 刺激統制〔○〕</p>	<p>問題 103 減量に苦戦している中年女性を対象とした、支援内容と行動変容技法の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 自宅のテーブルの上に置いてある菓子を、片付けるように勧める。—— 行動置換 (2) 入浴後に、ビールの代わりに無糖の炭酸水を飲むことを勧める。—— 刺激統制 (3) 友人からの菓子のお裾分けを断る練習をするように勧める。—— 認知再構成 (4) 健康管理アプリで、毎日の体重を入力することを勧める。—— セルフモニタリング〔○〕 (5) 菓子を食べて過ぎた時は、そのような日もあると自分に言い聞かせるように勧める。—— ソーシャルスキルトレーニング</p>
<p>第 1 回問題 104 朝の目覚めが悪く、朝食欠食を繰り返す一人暮らしの大学生に対して栄養教育を行った。毎日朝食をとることについて、意思決定バランスを把握するための質問である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 毎日朝食をとると、自分にどのような影響があると思いますか。〔○〕 (2) 毎朝、近くに住む友人に起こしてもらってはいかがですか。 (3) 毎日朝食をとるためには、どのような方法があると思いますか。 (4) 朝食をとるために、前日の夜に準備しておくのはいかがですか。 (5) 朝食をとらなかった日は、平日と休日のどちらが多いですか。</p>	<p>問題 104 「食品は、家族で週末にまとめて買いをしているが、つい買い過ぎて無駄になってしまう。」と悩んでいる人に対する、買い過ぎを防ぐための働きかけである。意思決定バランスの考え方をういた支援として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 子どもと家にある食品をチェックし、消費量と購入量のバランスを確認するように勧める。 (2) 家族全員が空腹でない時に、買い物へ行くことを勧める。 (3) 子どもの前で、週末の買い出しで買い過ぎないと宣言するように勧める。 (4) 必要な分だけ購入して無駄を出さないことが、子どもにどのような影響を与えるか、考えてみるように勧める。〔○〕 (5) 購入食品のリストを作り、買い物でどれくらいのお金を使っているか、記録してやることを勧める。</p>
<p>第 1 回問題 107 社員の健康診断の結果、肥満者の割合が多いことがわかり、社員全員を対象に肥満予防と改善を目的とした栄養教育を行うこととなった。設定する目標の種類とその内容の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 実施目標 —— 社員食堂で提供するヘルシーメニューのメニュー数を増やす。 (2) 学習目標 —— 社員食堂で提供されるメニューの栄養表示を自分の必要量と対応して活用できる。〔○〕 (3) 行動目標 —— BMI が標準範囲の者の割合を増やす。 (4) 環境目標 —— 社員食堂でヘルシーメニューを選択する日を増やす。 (5) 結果目標 —— 自分が 1 日に必要とするエネルギー量の目安を理解できる。</p>	<p>問題 107 肥満児童に対する個別指導の内容と目標の種類組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 毎朝体重を記録する。—— 結果目標 (2) 家族が甘い飲み物を買わずに置かない。—— 行動目標 (3) 肥満度を改善する。—— 学習目標 (4) 継続的に月 1 回の頻度で指導を行う。—— 実施目標〔○〕 (5) 希望があれば、保護者にも個別カウンセリングを行う。—— 環境目標</p>

2024 年かんもしの問題	第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題
<p>第 3 回問題 109</p> <p>高校女子陸上選手の除脂肪体重の増加を目的とした栄養教育プログラムを実施して、その評価を行った。栄養教室プログラムの形成的評価である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) プログラム前後の保護者における食事改善への協力状況を調べた。 (2) プログラム前後の選手における食事内容を調査した。 (3) プログラム前後の選手における除脂肪体重を測定した。 (4) プログラム開始前の研修で、スタッフにおけるプログラムに関する知識とスキルを確認した。〔○〕 (5) プログラム終了後に、プログラムにかかった総費用を算出した。</p>	<p>問題 109</p> <p>地域在住高齢者を対象に、低栄養予防のための栄養教育を行った。形成的評価に用いる指標である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をする頻度 (2) 栄養教育を行うスタッフの、事前研修への出席状況〔○〕 (3) BMI の変化 (4) 食事を準備するスキル (5) 食事について相談できる友人の数</p>
<p>第 3 回問題 113</p> <p>中心静脈栄養において、50%ブドウ糖基本輸液 500 mL (1,000 kcal)、総合アミノ酸製剤 400 mL (115 kcal、窒素量 4 g)、20%脂肪乳剤 100 mL (200 kcal) を投与した。この時の NPC/N 比である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 68 (2) 133 (3) 150 (4) 250 (5) 300 〔○〕</p>	<p>問題 115</p> <p>中心静脈栄養において、50%ブドウ糖基本輸液 700 mL (1,400 kcal)、総合アミノ酸輸液製剤 400 mL (100 kcal、窒素量 4 g)、20%脂肪乳剤 100 mL (200 kcal) を投与した。この時の NPC/N 比である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 100 (2) 106 (3) 125 (4) 400 〔○〕 (5) 425</p>
<p>第 1 回問題 116</p> <p>40 歳、男性。身長 176 cm、体重 108 kg。会社の健康診断で LDL コレステロール高値 (230 mg/dL) およびトリグリセリド高値 (350 mg/dL) を指摘され、少しの運動でも息切れがするため心配になり来院した。飲酒歴があり、毎日夕食時に缶ビール 350 mL を 2 本と焼酎を 1 杯摂取している。聞き取った食事内容から、1 日のエネルギー摂取量は 2,400 kcal であった。肥満を伴う脂質異常症と診断され、1 日の目標エネルギー量は 1,800 kcal と算出された。エネルギー摂取量と飲酒量の適正化を目指すよう栄養指導を行い、食事内容と飲酒量を記録してもらうこととした。この患者の SOAP とその内容の組合せである。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) S —— 目標エネルギー量 1,800 kcal/日 (2) O —— 血清トリグリセリド値 350 mg/dL 〔○〕 (3) A —— 少しの運動でも息切れがする (4) A —— 食事内容と飲酒量を記録してもらう (5) P —— エネルギー摂取量 2,400 kcal/日</p>	<p>問題 118</p> <p>50 歳、男性。血圧 158/105 mmHg。職場の健康診断で要精査となり、外来受診。同日、外来栄養食事指導を受けた。エネルギー摂取量 2,800 kcal/日、食塩摂取量 16 g/日、ラーメンが好きで週 5 回食べているとのことであった。エネルギー摂取量および食塩摂取量の過剰と評価し、1 日当たりの食事摂取量の目安について指導した。この時の SOAP と記載内容の組合せとして、最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) S —— 血圧 158/105 mmHg (2) O —— エネルギー摂取量 2,800 kcal/日、食塩摂取量 16 g/日 〔○〕 (3) A —— 1 日当たりの食事摂取量の目安について指導する。 (4) P —— ラーメンが好きで週 5 回食べている。 (5) P —— エネルギー摂取量および食塩摂取量の過剰と評価した。</p>
<p>第 1 回問題 120</p> <p>上部消化管疾患の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 胃食道逆流症では、1 回当たりの食事を多くする。 (2) 胃食道逆流症では、高脂肪食の摂取を勧める。 (3) 胃・十二指腸潰瘍では、炭水化物の摂取を制限する。 (4) 胃・十二指腸潰瘍では、治療薬として NSAIDs が用いられる。 (5) たんぱく漏出性胃腸症では、高たんぱく質食とする。 〔○〕</p>	<p>問題 123</p> <p>消化器疾患の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) 胃食道逆流症では、炭水化物を制限する。 (2) 胃・十二指腸潰瘍では、たんぱく質を制限する。 (3) たんぱく漏出性胃腸症では、たんぱく質を制限する。 (4) 胆のう炎では、脂肪を制限する。〔○〕 (5) 胆石症では、炭水化物を制限する。</p>
<p>第 2 回問題 117</p> <p>医薬品と食事に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) ワルファリンは、青汁の摂取によって作用が増強する。 (2) EPA 製剤は、高脂肪食の摂取によって吸収が低下する。 (3) レボドパ (L-ドーパ) は、高たんぱく質食の摂取によって吸収が低下する。〔○〕 (4) ループ利尿薬の服用者では、レバーの摂取を増やす。 (5) 甘草湯の服用者では、野菜ジュースの摂取を控える。</p>	<p>問題 127</p> <p>脳梗塞の入院患者。ワルファリンによる薬物治療が開始となり、併せて栄養食事指導を行うことになった。薬物との相互作用の観点から注意すべき食品として、最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) みかん (2) カリフラワー (3) 牛乳 (4) コーヒー (5) 青汁 〔○〕</p>
<p>第 2 回問題 32</p> <p>内分泌疾患に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) バセドウ病では、血清甲状腺刺激ホルモン (TSH) 受容体抗体が陰性となる。 (2) 橋本病では、血清総コレステロール値が上昇する。 〔○〕 (3) 原発性アルドステロン症では、低血圧がみられる。 (4) クッシング症候群では、糖新生が抑制される。 (5) 尿崩症では、尿浸透圧が上昇する。</p>	<p>問題 131</p> <p>甲状腺疾患の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1つ選べ。</p> <p>(1) バセドウ病では、血中甲状腺ホルモン値が低値である。 (2) バセドウ病では、エネルギーは 15~20 kcal/kg 標準体重/日とする。 (3) 橋本病では、血中総コレステロール値が低下する。 (4) 橋本病では、浮腫を認める。〔○〕 (5) 橋本病では、TSH 受容体抗体陽性となる。</p>

第 2 回問題 128

19 歳、女性。身長 160 cm、体重 38 kg (標準体重 56 kg)、BMI 14.8 kg/m²。神経性やせ症 (神経性食欲不振症)。過度な食事制限と自己嘔吐により 2 週間ほとんど食事摂取ができておらず、緊急入院となった。この患者の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 頻脈がみられる。
- (2) 代謝性アルカローシスがみられる。〔○〕
- (3) 甲状腺ホルモン (T₃・T₄) の高値がみられる。
- (4) エネルギー摂取量は、1,700 kcal/日から開始する。
- (5) 静脈栄養法は、禁忌である。

第 2 回問題 134

褥瘡の病態と栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 低栄養は、褥瘡の外的因子である。
- (2) 滲出液がみられる場合は、たんぱく質摂取の制限を行う。
- (3) 褥瘡の進行度の評価には、ブレードスケールを用いる。
- (4) エネルギー摂取量は 25 kcal/kg/日とする。
- (5) 水分摂取を勧める。〔○〕

第 2 回問題 135

先天性代謝異常症の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) メープルシロップ尿症では、ロイシンの摂取を勧める。
- (2) フェニルケトン尿症では、フェニルアラニンの摂取を勧める。
- (3) ガラクトース血症では、マルトースを除去する。
- (4) 糖尿病Ⅰ型では、グルコースの静脈投与は禁忌である。
- (5) ホモシスチン尿症では、ビリドキシンの摂取を勧める。〔○〕

第 3 回問題 138

国民健康・栄養調査 (国民栄養調査) 結果における 1 日当たりの栄養素摂取量について、1950 年を 100 とした場合の年次推移を図に示した。図の a～d に相当する栄養素の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| a | b | c | d |
| (1) たんぱく質 ——— 炭水化物 ——— カルシウム ——— 脂質 | (2) 脂質 ——— たんぱく質 ——— カルシウム ——— 炭水化物 | (3) 炭水化物 ——— カルシウム ——— たんぱく質 ——— 脂質 | (4) 脂質 ——— カルシウム ——— たんぱく質 ——— 炭水化物 〔○〕 |
| (5) カルシウム ——— たんぱく質 ——— 脂質 ——— 炭水化物 | | | |

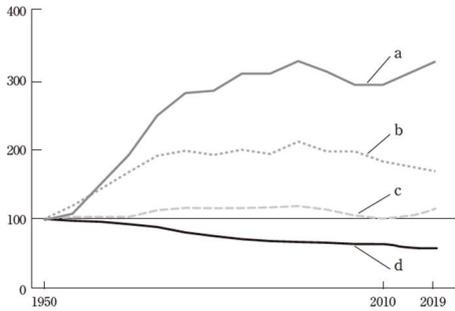


図 1 日当たりの栄養素摂取量の推移

第 2 回問題 14

特定健康診査・特定保健指導に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 高齢者の医療の確保に関する法律に基づいて実施される。〔○〕
- (2) 特定健康診査の対象者は、40～65 歳の医療保険の被保険者である。
- (3) 指導対象者は、フレイル予備群に着目して抽出される。
- (4) 対象者の階層化項目として、LDL コレステロールがある。
- (5) 動機付け支援は、1 か月以内に評価を行う。

第 1 回問題 143

栄養士法に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 栄養士・管理栄養士の職業倫理が示されている。
- (2) 管理栄養士名簿は、都道府県に備えられている。
- (3) 栄養の指導は、管理栄養士の業務独占と規定されている。
- (4) 管理栄養士は、傷病者に対する療養のために必要な栄養の指導を行う。〔○〕
- (5) 栄養教諭は、児童生徒の食生活の指導を行うと規定されている。

問題 132

29 歳、女性。身長 155 cm、体重 26 kg、BMI 10.8 kg/m²。神経性やせ症と診断され、精神科に入院していた。最近食事を全く摂らなくなり、動けなくなったため、救急搬送され入院となった。この患者における入院中の栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 経管栄養は、禁忌である。
- (2) エネルギーは、2,000 kcal/日から開始する。
- (3) たんぱく質は、制限する。
- (4) 嗜好食品は、禁止する。
- (5) 血清カリウム値を、モニタリングする。〔○〕

問題 135

褥瘡の予防および栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 発生リスクは、ブレードスケールで評価する。〔○〕
- (2) 重症度は、NYHA 分類で評価する。
- (3) エネルギー摂取量は、20 kcal/kg 体重/日とする。
- (4) たんぱく質摂取量は、2.5 g/kg 体重/日とする。
- (5) 飲水を含む水分摂取量は、前日尿量以下とする。

問題 136

メープルシロップ尿症患者の病態および栄養管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) アルカローシスを呈する。
- (2) 血中ロイシン値は高値を示す。〔○〕
- (3) エネルギー摂取量を制限する。
- (4) 乳糖除去ミルクを使用する。
- (5) 尿中ホモシスチン排泄量をモニタリングする。

問題 138

国民健康・栄養調査 (国民栄養調査) 結果の栄養素等摂取量の年次推移を図に示した。図の a～d に該当する組合せとして、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- | | | | |
|--|--|--|--|
| a | b | c | d |
| (1) 脂質 ——— 動物性たんぱく質 ——— 炭水化物 ——— エネルギー | (2) 脂質 ——— 動物性たんぱく質 ——— エネルギー ——— 炭水化物 〔○〕 | (3) エネルギー ——— 脂質 ——— 動物性たんぱく質 ——— 炭水化物 | (4) 動物性たんぱく質 ——— 脂質 ——— エネルギー ——— 炭水化物 |
| (5) 動物性たんぱく質 ——— 脂質 ——— 炭水化物 ——— エネルギー | | | |

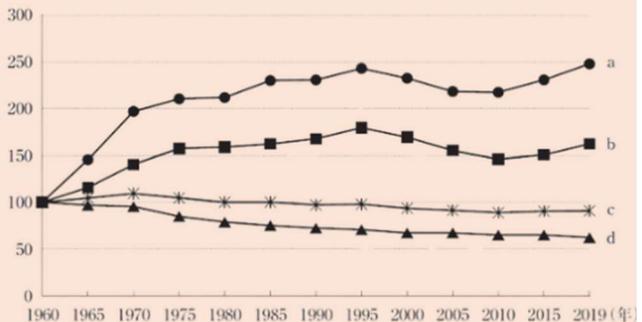


図 栄養素等摂取量の推移

1 人 1 日当たり平均値
1960 年を 100 とした場合

問題 140

公衆栄養施策とその根拠法の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 乳幼児の健康診査の実施 ——— 医療法
- (2) 市町村保健センターの設置 ——— 健康増進法
- (3) 特定健康診査・特定保健指導の実施 ——— 高齢者の医療の確保に関する法律 〔○〕
- (4) 学校給食実施基準の策定 ——— 食育基本法
- (5) 食事摂取基準の策定 ——— 食品表示法

問題 141

栄養士法に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 栄養指導員について規定されている。
- (2) 栄養教諭の免許取得について規定されている。
- (3) 食品衛生監視員の任命について規定されている。
- (4) 食生活改善推進員の育成について規定されている。
- (5) 管理栄養士名簿を、厚生労働省に備えることについて規定されている。〔○〕

第 3 回問題 143

健康日本 21 (第二次) の栄養・食生活に関する目標項目のうち、最終評価で「目標値に達した」と判定された項目である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 健康な生活習慣を有する子どもの割合の増加
- (2) 適正体重を維持している者の増加
- (3) 適切な量と質の食事をとる者の増加
- (4) 共食の増加 (○)
- (5) スマートミールを提供する飲食店の登録数の増加

問題 142

健康日本 21 (第二次) の目標のうち、最終評価で「悪化している」と判定された項目である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 肥満傾向にある子どもの割合の減少 (○)
- (2) 低栄養傾向 (BMI 20 以下) の高齢者の割合の増加の抑制
- (3) 20 歳代女性のやせの者の割合の減少
- (4) 食塩摂取量の減少
- (5) 共食の増加 (食事を 1 人で食べる子どもの割合の減少)

第 3 回問題 144

国民健康・栄養調査に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 調査対象世帯の選定には、人口動態統計調査の単位区が用いられる。
- (2) 単身赴任者も調査対象となる。
- (3) 栄養摂取状況調査は、非連続の 3 日間実施する。
- (4) 調査規模は毎年同じである。
- (5) 個人の栄養素等摂取量は、世帯ごとの案分比率により求めている。(○)

問題 143

国民健康・栄養調査に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 前身である国民栄養調査は、関東大震災の発生を機に始まった。
- (2) 調査対象地区は、都道府県知事が定める。
- (3) 腹囲の計測の対象は、40 歳以上である。
- (4) 栄養摂取状況調査は、3 日間実施する。
- (5) 個人の摂取量は、世帯全体の摂取量に世帯員ごとの摂取割合を乗じて算出する。(○)

第 2 回問題 145

食事バランスガイドに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 文部科学省・厚生労働省・農林水産省の 3 省合同で策定された。
- (2) 5 歳未満の幼児に対応している。
- (3) 対象者の体重に応じた摂取の目安を参考にする。
- (4) 1SV の重量は、料理の区分によって異なる。(○)
- (5) 1 食当たりの摂取量の目安を示している。

問題 144

食事バランスガイドに関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 厚生労働省と文部科学省が合同で策定した。
- (2) 対象者の性別、年齢、身体活動レベルによって、摂取の目安「つ (SV)」数が異なる。(○)
- (3) 「つ (SV)」は、80 kcal を基準としている。
- (4) 主食、副菜、主菜、汁物、果物の 5 つの料理区分で構成されている。
- (5) コマの軸は、菓子・嗜好飲料を示している。

第 3 回問題 146

集団における食事調査における測定誤差とその誤差を小さくする方法の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 個人間変動 ———— 調査対象者を少なくする。
- (2) 日間変動 ———— 対象者 1 人当たりの調査日数を多くする。(○)
- (3) 季節変動 ———— 調査回数を少なくする。
- (4) 系統誤差 ———— 調査日数を多くする。
- (5) 申告誤差 ———— 無作為抽出法によって対象者を選定する。

問題 146

食事調査における変動および誤差に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 日間変動は、個人間変動の一種である。
- (2) 集団の平均摂取量の推定では、調査対象者の数を増やすと偶然誤差が小さくなる。(○)
- (3) 選択バイアスは、調査対象者の数を増やすことで軽減できる。
- (4) 情報バイアスは、偶然誤差の一種である。
- (5) エネルギー摂取量は、BMI が高い者ほど過大申告しやすい。

第 2 回問題 147

ある集団における平均値が総エネルギー摂取量 2,200 kcal、脂質摂取量 74 g であり、脂質摂取量と総エネルギー摂取量の間で一次回帰式を求めたところ、次のようになった。

$$y = 0.02x + 30$$

x : 総エネルギー摂取量 (kcal/日)、y = 脂質摂取量 (g)

また、この集団に属する A さんの実測値は総エネルギー摂取量 2,500 kcal、脂質摂取量 83 g であった。

残差法を用いて算出した A さんの総エネルギー調整脂質摂取量である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 74 g
- (2) 77 g (○)
- (3) 80 g
- (4) 83 g
- (5) 86 g

問題 148

残差法により総エネルギー調整ビタミン C 摂取量を求めるため、集団におけるビタミン C 摂取量と総エネルギー摂取量から回帰直線を作成した (図)。A~E さんのうち、総エネルギー調整ビタミン C 摂取量が最も多い者である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) A さん
- (2) B さん (○)
- (3) C さん
- (4) D さん
- (5) E さん

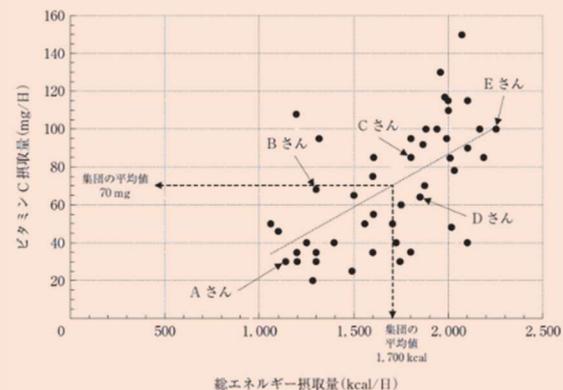


図 ビタミン C 摂取量と総エネルギー摂取量

2024 年かんもしの問題	第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題
<p>第 3 回問題 148</p> <p>集団における栄養調査データを日本人の食事摂取基準 (2020 年版) を用いて評価した。評価項目とその指標の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) エネルギーの過剰摂取 —— BMI の平均値と目標範囲の上限値との差</p> <p>(2) エネルギーの摂取不足 —— EER を下回って摂取している者の割合</p> <p>(3) 栄養素の摂取不足 —— 中央値が AI を下回る者の割合</p> <p>(4) 栄養素の摂取不足 —— DG の範囲に入っている者の割合</p> <p>(5) 栄養素の過剰摂取 —— UL を上回る者の割合 (○)</p>	<p>問題 149</p> <p>日本人の食事摂取基準 (2020 年版) を用いた、成人集団の食事摂取状況の評価に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) エネルギーの摂取不足の評価では、BMI の平均値が目標とする BMI の下限値以下であることを確認する。</p> <p>(2) EAR が設定されている栄養素の摂取不足の評価では、摂取量が EAR を下回る者の割合を算出する。(○)</p> <p>(3) AI が設定されている栄養素の摂取不足の評価では、摂取量が AI を下回る者の割合を算出する。</p> <p>(4) RDA が設定されている栄養素の過剰摂取の評価では、摂取量が RDA を上回る者の割合を算出する。</p> <p>(5) 生活習慣病の発症予防を目的とした評価では、摂取量の平均値が DG 以下であることを確認する。</p>
<p>第 3 回問題 153</p> <p>健康増進法に基づき、管理栄養士を置かなければならない特定給食施設である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 朝食、昼食、夕食でそれぞれ 300 食を提供する病院 (○)</p> <p>(2) 朝食、昼食、夕食でそれぞれ 300 食を提供する介護老人福祉施設</p> <p>(3) 朝食 400 食、夕食 450 食を提供する社員寮</p> <p>(4) 朝食 150 食、昼食 450 食、夕食 150 食を提供する事業所</p> <p>(5) 1 回 100 食を提供する児童養護施設</p>	<p>問題 154</p> <p>健康増進法に基づき、管理栄養士を配置しなければならず特定給食施設である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 昼食 100 食を提供している保育所</p> <p>(2) 朝食、昼食、夕食をそれぞれ 100 食提供している介護老人福祉施設</p> <p>(3) 朝食、昼食、夕食をそれぞれ 200 食提供している介護老人保健施設</p> <p>(4) 朝食、昼食、夕食をそれぞれ 250 食提供している病院 (○)</p> <p>(5) 朝食 300 食、昼食 400 食、夕食 300 食を提供している工場の従業員食堂</p>
<p>第 1 回問題 155</p> <p>給食経営管理におけるサブシステムとその評価に用いる指標の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 栄養・食事管理 —— 利用者の栄養アセスメント結果 (○)</p> <p>(2) 会計・原価管理 —— 調理従事者の教育・訓練の実施状況</p> <p>(3) 食材料管理 —— 残菜率</p> <p>(4) 安全・衛生管理 —— 栄養出納表</p> <p>(5) 人事・労務管理 —— 損益計算書</p>	<p>問題 156</p> <p>給食経営管理におけるサブシステムとその内容の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 栄養・食事管理 —— 厨房のドライシステム化</p> <p>(2) 品質管理 —— 調味濃度の標準化 (○)</p> <p>(3) 生産管理 —— 給与栄養目標量の設定</p> <p>(4) 人事管理 —— 始業時の調理従事者の健康チェック</p> <p>(5) 施設・設備管理 —— 大量調理機器の減価償却費の確認</p>
<p>第 2 回問題 161</p> <p>高齢者施設給食の品質管理における評価項目と品質の種類組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 献立作成時の利用者の嗜好への考慮 —— 適合 (製造) 品質</p> <p>(2) 実際の主食の盛り付け量 —— 総合品質</p> <p>(3) スマイルケア食の分類に応じた調理技術の習得 —— 適合 (製造) 品質</p> <p>(4) 利用者の嚥下能力に合わせた食形態の設定 —— 設計品質 (○)</p> <p>(5) 利用者の摂取量の増加率 —— 設計品質</p>	<p>問題 161</p> <p>給食の品質管理における品質の種類と評価方法・評価項目の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 設計品質 —— 調理機器のレイアウト</p> <p>(2) 設計品質 —— 提供時の温度</p> <p>(3) 適合 (製造) 品質 —— 損益分岐点</p> <p>(4) 適合 (製造) 品質 —— 検食 (○)</p> <p>(5) 総合品質 —— 調理従事者の満足度</p>
<p>第 3 回問題 162</p> <p>大量調理の特性に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 野菜類の重量計測は、洗浄前に実施する。(○)</p> <p>(2) 和え物類は、下調理後すぐに調味を行う。</p> <p>(3) 回転釜での炒め物では、投入する食材の量は加熱速度に影響しない。</p> <p>(4) 汁物は、少量調理と比べて水分蒸発率が高くなる。</p> <p>(5) 煮物は、加熱後の余熱による影響が少ない。</p>	<p>問題 162</p> <p>回転釜を用いた、じゃがいもの煮物に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) じゃがいもは、洗浄後、水切りせずに釜に投入する。</p> <p>(2) 少量調理と比較して、じゃがいもに対するだし汁の割合を少なくする。(○)</p> <p>(3) 煮汁が沸騰した後も、強火を保つ。</p> <p>(4) 加熱のムラを防ぐため、絶えず攪拌する。</p> <p>(5) 調味料は、消火後に加える。</p>
<p>第 3 回問題 163</p> <p>食材料管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 即日消費する生鮮食品の納品分は、食品受払簿に記録する。</p> <p>(2) 廃棄部のある食材料は、1 人分の純使用量に予定食数を乗じて発注する。</p> <p>(3) 価格変動が大きい食材は、随意契約方式での購入が適している。(○)</p> <p>(4) 棚卸しとは、期首に在庫が適正量保管されているかを調査することである。</p> <p>(5) 食材料費の ABC 分析では、購入金額の少ない C グループを重点的に管理する。</p>	<p>問題 163</p> <p>食材料管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。</p> <p>(1) 貯蔵食品は、当日使用する量を毎回発注する。</p> <p>(2) 納品された食品は、献立表と照合しながら確認する。</p> <p>(3) 納品時の品温は、納入業者が測定する。</p> <p>(4) 生鮮食品は、納品時の包装された状態で、原材料用冷蔵庫に保管する。</p> <p>(5) 貯蔵食品の在庫量は、食品受払簿により管理する。(○)</p>

第 3 回問題 165

給食の生産・提供システムとその特徴の組合せである。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) セルフサービス ————— 食事提供側が配膳・下膳を行う。
- (2) レディフードシステム ————— 生産から提供まで連続して行われる。
- (3) セントラルキッチンシステム ——— サテライトキッチンで主調理を行う。
- (4) アッセンブリーサーブシステム ——— 高い調理技術が必要とする。
- (5) パントリー配膳 ————— 調理室と喫食場所が離れているときに行く。〔○〕

第 1 回問題 168

HACCP に基づいた特定給食施設における衛生管理に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 調理従事者に下痢の症状があった場合は、専用の手袋を使用し調理作業に従事させる。
- (2) 加熱調理食品は、非接触型温度計で中心温度を測定する。
- (3) 食品の取り扱い、床面からの跳ね水による直接汚染を防止できない場合、床面より 30 cm 以上の場所で行う。
- (4) 調理場は、湿度 80%以下、温度 25°C以下に保つ。〔○〕
- (5) 調理後提供までに 30 分以上を要する場合は、15°C以下または 65°C以上で管理する。

第 3 回問題 166

クックサーブシステムの給食施設における、照り焼きチキンの調理工程に関する記述である。HACCP に基づく管理基準の設定として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 検収時に鶏肉の表面温度を測定し、15°C以下であることを確認する。
- (2) 検収後の鶏肉は、15°C以下で保存する。
- (3) 鶏肉の下処理は、食肉専用外衣・使い捨て手袋を着用し、非汚染作業区域で作業する。
- (4) 鶏肉を焼く際は、中心部の温度が 3 点以上 75°Cで 1 分間以上加熱する。〔○〕
- (5) 照り焼きチキンの盛り付け後、提供までの保管温度は 60°C以上とする。

第 1 回問題 170

特別養護老人ホームにおける災害時のための備蓄食品に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 備蓄食品は、施設入所者数分を 3 日分備蓄する。
- (2) 備蓄食品の保管場所は、厨房の入口付近 1 か所とする。
- (3) 備蓄食品は、定期的に通常の食事として利用者へ提供する。〔○〕
- (4) 備蓄食品は、栄養出納表を基に管理する。
- (5) 備蓄食品には、飲料水が含まれない。

第 3 回問題 173

A さんより「出産に不安があり、睡眠不足が続いています。赤ちゃんのためにも 1 日 3 食頑張って食べようとしているのですが、最近は食欲がなく胸やけがあるのであまり食べられていません。」との発言があった。A さんに向けての優先すべきアドバイスである。最も適切なものはどれか。1 つ選べ。

- (1) 食物繊維をしっかり摂取しましょう。
- (2) 運動量を減らしましょう。
- (3) 食事を数回に分けて少量ずつ摂取するようにしましょう。〔○〕
- (4) 果物の摂取量を増やしましょう。

問題 166

ユニット型介護老人福祉施設におけるユニットのレイアウト(図)である。ユニットには介護職員が配置され、ミニキッチンがある。この施設での食事の提供方式として、最も適切なものはどれか。1 つ選べ。

- (1) 中央配膳方式
- (2) パントリー配膳方式〔○〕
- (3) バイキング方式
- (4) 弁当配食方式

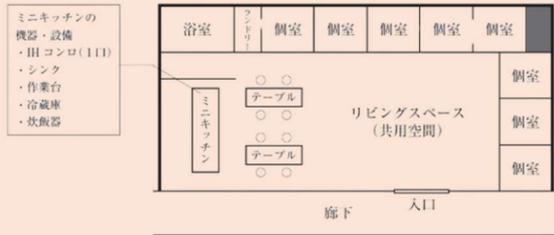


図 ユニットのレイアウト

問題 167

利用者に提供するためのメニューとして、かぼちゃのマヨネーズサラダを試作した。試作工程中の温度を、大量調理施設衛生管理マニュアルの基準に照らして確認したところ(図)、工程の見直しが必要なが分かった。その根拠とした温度記録として、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) (a)
- (2) (b)
- (3) (c)
- (4) (d)〔○〕
- (5) (e)

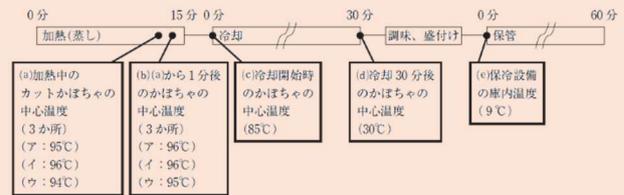


図 かぼちゃのマヨネーズサラダ試作工程中の温度記録

問題 168

ある病院の給食部門では、クックサーブシステムにクックチルシステムとクックフリーズシステムを組み合わせた運営方式を採用している。保冷設備と保存・保管温度の組合せとして、最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 検収室の食肉保管用冷蔵庫 ————— 8°C〔○〕
- (2) 検収室の殻付卵保管用冷蔵庫 ————— 12°C
- (3) 検収室の冷凍食品保管用冷凍庫 ————— -10°C
- (4) クックチルシステムで提供する料理の保管用冷蔵庫 ————— 4°C
- (5) クックフリーズシステムで提供する料理の保管用冷凍庫 ——— -15°C

問題 170

病院における災害用備蓄食品に関する記述である。最も適当なのはどれか。1 つ選べ。

- (1) 1か所にまとめて保管する。
- (2) 専用の大型冷蔵庫を準備する。
- (3) 1日分を準備する。
- (4) 要配慮者に対応できる備蓄食品を準備する。〔○〕
- (5) 備蓄食品を活用した献立は、災害発生直後に作成する。

問題 177

入院1週間後には、軽い吐き気はあるものの、激しい嘔吐はおさまり退院となった。退院後の食事のアドバイスである。最も適切なものはどれか。1 つ選べ。

- (1) 食事をしっかり食べて、間食は控えましょう。
- (2) 職場で決まった時間に食べられない分は、自宅で食べるようにしましょう。
- (3) 食事は、食べられるときに食べましょう。少量ずつ数回に分けても良いですよ。〔○〕
- (4) 3食ともに、主食、主菜、副菜を揃えた食事にしましょう。

2024 年かんもしの問題**第 3 回問題 177**

K病院に勤務し、入院患者の栄養管理を担当している管理栄養士である。患者は、65歳、男性。2年前に肝硬変の診断を受け、外来通院治療を行っていたが、食欲不振、体重減少がみられたため、入院となった。入院時、身長170cm、体重50kg、BMI17.3kg/m²。標準体重64kg、血清アルブミン値2.7g/dL、AST40U/L、ALT40U/L、 γ -GT25U/L、血清フェリチン値200ng/mL（基準値15~160ng/mL）。腹水と食道静脈瘤が認められた。耐糖能異常、たんぱく不耐症は認められない。この患者の1日当たりの必要栄養量である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギー 1,800 kcal (○)
- (2) たんぱく質 40g
- (3) 食塩 8g
- (4) 鉄 30mg
- (5) 食物繊維 10g

第 2 回問題 104

大学の食堂に勤務する管理栄養士である。利用者である学生の野菜摂取量を増加させるためのナッジを活用した取組である。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 野菜摂取がもたらす健康への影響を記載したポップをテーブルに置いた。
- (2) 学生の野菜摂取量調査を実施した。
- (3) サラダバーの器を大きくした。(○)
- (4) 学食のメニューをすべて野菜たっぷりなものとした。

第 38 回(2024 年)管理栄養士国家試験問題**問題 189**

患者は、75歳、男性。C型慢性肝炎で、10年前より通院加療していた。摂食機能に問題はない。最近、朝方の全身倦怠感が強くなり受診したところ、精査目的で入院となった。入院時、身長165cm、体重55kg、BMI20.2kg/m²。標準体重60kg。浮腫(-)、腹水(-)。空腹時の血液検査値は、アルブミン2.7g/dL、血糖90mg/dL、AST65U/L、ALT50U/L、アンモニア65 μ g/dL（基準値30~80 μ g/dL）。この患者における、1日当たりの指示エネルギー量と指示たんぱく質量の組合せである。最も適切なのはどれか。1つ選べ。

エネルギー (kcal/日)	たんぱく質 (g/日)
(1) 1,500	35
(2) 1,500	70
(3) 2,100	35
(4) 2,100	70 (○)

問題 199

課題解決に向けて、社員食堂において定食の選択を増やすための取組を行うこととした。ナッジを用いた取組内容として、最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- (1) 定食のプライスカードに、目立つようにエネルギー量を表示する。
- (2) 定食を“即出しランチ”と名付け、待ち時間を短縮した優先レーンで提供する。(○)
- (3) 定食を“ヘルシーランチ”と名付け、副菜小鉢を2つとも野菜料理にする。
- (4) 定食の選択者には、ご飯大盛りを無料とする。

2024年4月16日時点